

船橋市新商工業戦略プラン策定に向けたアンケート調査（製造業）案

◆貴社名、所在地等をご記入ください。

貴社名 (屋号)			
所在地			
TEL	()	e-mail	@
ご回答者	(所属部署・役職)	(氏名)	

◆事業概要についてご記入ください。

業種 ※複数にまたがる場合は、最も売上高の大きい業種	1. 飲食料品	2. 繊維製品	3. パルプ・紙・木製品		
	4. 化学製品	5. プラスチック・ゴム	6. 窯業・土石		
	7. 鉄鋼業	8. 非鉄金属	9. 金属製品		
	10. はん用機械	11. 生産用機械	12. 業務用機械		
	13. 電子部品	14. 電気機械	15. 情報・通信機器		
	16. 輸送機械	17. その他製造 ()			
資本金	_____ 万円				
従業者数	_____ 人 (うち正社員 _____人、非正規社員 (契約・嘱託社員 パート・アルバイト) _____人)				
外国人従業者の有無	1. あり (_____人) 2. なし				
年間売上高	_____ 百万円 (直近年度)				
営業・操業年数	1. 5年以下 2. 6~10年以下 3. 11~20年以下 4. 20年超				
事業所区分	1. 単独事業所 ⇒①~③^ 2. 本社・本店 ⇒①~③^ 3. 支社・支店・営業所等				
事業所区分を1と2と回答した方のみ お答えください。	①経営者の年齢 ※実際に事業所経営に携わっている方の年齢	1. 30歳未満	2. 30歳代	3. 40歳代	4. 50歳代
	②経営者への就任経緯	1. 創業者	2. 創業者の親族	3. 従業員などからの昇進	
	③後継者の有無	1. 後継者がいる	2. いないので探している	3. いないので廃業予定	4. 今のところ必要ない (経営者が若いなど)

問1 2023年度（直近の決算年度）と2019年度（コロナ禍前の決算年度）を比較した年間業績等の変化についてお答えください。（各項目〇は1つ）

① 出荷額（売上高）	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した	4. わからない
② 経常利益	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した	4. わからない
③ 販売（受注）数量	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した	4. わからない
④ 販売（受注）単価	1. 上昇した	2. 横ばい	3. 低下した	4. わからない
⑤ 仕入単価	1. 上昇した	2. 横ばい	3. 低下した	4. わからない
⑥ 販売先	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した	4. わからない
⑦ 仕入先	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した	4. わからない
⑧ 従業者数	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した	4. わからない
⑨ 国内企業との競合	1. 激化した	2. 横ばい	3. 緩和した	4. わからない
⑩ 海外製品との競合	1. 激化した	2. 横ばい	3. 緩和した	4. わからない
⑪ 設備投資額	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した	4. わからない
⑫ 借入金	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した	4. わからない
⑬ 操業環境 （周辺の宅地化進行等）	1. 良くなった	2. 変わらない	3. 悪化した	4. わからない

問2 事業を行っていく上での課題は何ですか。内部環境、外部環境それぞれ、当てはまるもの全てに〇をつけてください。

2020年度調査比較

【内部環境】（複数回答可）

1. 経費の増加	2. 原材料の調達難（高騰）	3. 在庫の増加
4. 建物の老朽化	5. 生産設備の老朽化	6. 敷地面積が狭い
7. 情報化・システム化	8. 情報セキュリティの確保	9. 新製品の企画・開発の減少
10. 資金調達	11. 債務過多	12. 人材不足
13. 情報不足	14. 設備過剰	15. 後継者問題（事業承継の困難さ）
16. 新たな技術の導入やノウハウの蓄積の不足		17. 荷さばき場、車の待機場の不足
18. 人件費の増加（最低賃金の上昇）		19. SDGs への対応
20. DX（デジタルトランスフォーメーション）への対応		21. 省エネ・脱炭素への対応
22. 観光客への対応	23. 課題は特にない	
24. その他（具体的に： _____）		

【外部環境】（複数回答可）

1. 販売先・受注先の減少	2. 仕入先・外注先の減少	3. 国内企業との競合激化
4. 海外企業との競合激化	5. 立地が悪い（不便）	6. 環境規制が厳しい
7. 住・工混在化	8. 他の企業との協力関係が不十分	9. 税金や地代・賃料の高騰
10. 許可や認可などの手続きの煩雑さ	11. 市場の縮小	12. アフターコロナ時代への対応
13. 為替相場の変動（円安）への対応	14. 課題は特にない	
15. その他（具体的に： _____）		

問4 貴社におけるSDGsの認知度、理解度、取組状況等について当てはまるものをお答えください。

①SDGs に対する 認知度(〇は1つ)	1. よく知っている 3. 詳しくは知らないが、聞いたことはある	2. ある程度知っている 4. 知らない・わからない
②SDGs に対する 理解度(〇は1つ)	1. 十分に理解している 3. どちらともいえない 5. 理解していない	2. やや理解している 4. あまり理解していない
③SDGs の 取組状況 (〇は1つ)	1. 現在すでに取り組んでいる 2. 現在は取り組んでいないが、今後取り組んでいく予定である 3. 現在は取り組んでおらず、今後も取り組んでいくか否かは未定である 4. 現在は取り組んでおらず、今後も取り組む予定はない	
④SDGs の取組に 向けた課題 (複数回答可)	1. 社会的認知度が高まっていない 2. 取り組むための資金が不足している 3. 取り組むための人員が不足している 4. 目標の設定方法がわからない 5. SDGs や取組方法に関する情報が少ない 6. 社内の理解度が低い 7. 何から取り組めばよいかわからない 8. 取り組むことによるメリットがわからない 9. 特に課題はない・わからない 10. その他 () 11. SDGs に取り組んでいないので、わからない	
⑤SDGs の推進に 向けて期待する 支援策 (複数回答可)	1. SDGs 相談窓口 2. SDGs 取組事例の公表 3. SDGs に取り組む企業への専門家派遣 4. SDGs に関する研修制度の創設 5. SDGs 取り組む企業に対する認定・表彰制度 6. SDGs 関連のセミナー・シンポジウムの開催 7. SDGs に取り組む際に受けられる低利融資・債務保証 8. 中小企業のためのSDGs 推進指針の策定・好評 9. SDGs に取り組む際に活用できる補助金・助成金 10. その他 () 11. 特に期待していない	

問5 貴社の脱炭素に関する取組状況について教えてください。(複数回答可)

<p>1. 省エネ型設備への更新・新規導入</p> <p>2. 運用改善(業務や生産の効率化など)による省エネの推進</p> <p>3. エネルギー使用量・温室効果ガス排出量の把握・測定</p> <p>4. 自家消費型太陽光発電の導入</p> <p>5. 脱炭素関連ビジネスの展開(脱炭素につながる製品・サービス・技術の開発や販売等)</p> <p>6. 環境関連の認証制度(中小企業版 SBT、RE Action、エコアクション21等)の取得</p> <p>7. 環境ブランディング(脱炭素の取組による自社製品やサービスの差別化)</p> <p>8. 再エネ100%電力・ガスプランの活用</p> <p>9. カーボン・オフセット (非化石証書やJ-クレジット制度による温室効果ガス排出削減量の購入・売却等)</p> <p>10. その他 ()</p> <p>11. 取組は行っていない</p>

問6 貴社におけるITの活用状況や目的、課題について当てはまるもの全てに○をつけてください。

①活用状況 (複数回答可)	1. 自社ホームページの開設 2. インターネットを活用した仕入れ・物品購入等 3. EC (電子商取引) 4. スマートフォン、タブレット端末による社内システムとの連携 5. テレワーク 6. SNS 7. クラウドサービス 8. EDI (企業間の電子データ交換) 9. AI (人工知能) 10. IoT (モノのインターネット化) 11. RPA (Robotic Process Automation※) 12. 電子申請 13. 特に導入・活用したものは無い ⇒④へ 14. その他 ()
②目的 (複数回答可)	1. 業務量の削減 2. コスト削減 3. 社内の情報共有 4. 人材不足への対応 5. 顧客サービスの向上 6. 取引先からの要請 7. 売上増加・販路開拓 8. セキュリティ、リスク管理 9. 情報・品質管理 10. 多様な働き方の実現 11. その他 ()
③課題 (複数回答可)	1. 人材の不足 2. 投資費用の大きさ 3. セキュリティ 4. 費用対効果 5. 導入効果が不明瞭 6. 社内の体制・仕組み整備 7. 活用方法がわからない 8. 経営者・管理者の理解不足 9. その他 ()
④関心がある IT分野 (複数回答可)	1. 5G 2. AI 3. IoT 4. RPA 5. キャッシュレス 6. ビックデータ 7. SNS 8. 仮想通貨 9. スマート農業 10. クラウド 11. ネット広告 12. 越境EC 13. ECモール 14. フィンテック 15. ネットマーケティング 16. 検索エンジン(SEO) 17. 自動翻訳 18. リモートワーク 19. 動画マーケティング 20. データセキュリティ 21. 特にない 22. その他 ()

※RPA：ホワイトカラーの単純な間接作業を効率化・自動化する取組（人の手によってルール化する点がAIと異なる）。

問7 貴社におけるDX※の取組状況と課題について当てはまるものをお答えください。

情報処理推進機構 の報告書との比較	1. 全社戦略に基づき、全社的にDXに取り組んでいる ⇒問8へ 2. 全社戦略に基づき、一部の部門においてDXに取り組んでいる ⇒問8へ 3. 部署ごとに個別でDXに取り組んでいる ⇒問8へ 4. 取り組んでいない ⇒②～④へ 5. 創業よりデジタル事業をメイン事業としている ⇒問8へ 6. わからない ⇒問8へ
①DXに対する 取組状況 (○は1つ)	
取り組んでいない	②今後のDX の取組予定 (○は1つ)
取り組んでいない	③DXに 取り組まない 理由 (複数回答可)
取り組んでいない	1. 今後取り組む予定がある ⇒問8へ 2. DXに取り組む予定はない ⇒③へ 3. DXに取り組むか、わからない ⇒③へ 4. DXに取り組むための知識や情報が不足している 5. DXに取り組むためのスキルが不足している 6. DXの戦略立案や統括を行う人材が不足している 7. DXを現場で推進、実行する人材が不足している 8. DXに取り組むための予算が不足している 9. ITシステムのレガシー刷新が困難である 10. 事業を開始したばかりで、改革に取り組む段階ではない 11. 自社がDXに取り組むメリットがわからない 12. その他 ()

※DX：企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

問 8 貴社のBCP※¹及び事業継続力強化計画※²について当てはまるものをお答えください。

①BCP 策定状況 (〇は1つ)	1. 策定済み ⇒③ハ 2. 策定中である ⇒③ハ 3. 策定をしているが、見直しを検討中 ⇒③ハ 4. 策定を予定・検討している ⇒③ハ 5. 未作成(策定予定はない) ⇒②、③ハ 6. 聞いたことがない(本調査で初めて知った) ⇒②、③ハ
②BCPを 策定しない 理由 (複数回答可)	1. 自社に必要がない 2. スキル・ノウハウがない 3. 有効性がわからない 4. 策定する時間がない 5. 策定する人材がない 6. 策定する資金がない 7. 特にな 8. その他()
③事業継続力 強化計画の 策定状況 (複数回答可)	1. 策定済み ⇒問 9 ハ 2. 策定中である ⇒問 9 ハ 3. 策定をしているが、見直しを検討中 ⇒問 9 ハ 4. 策定を予定・検討している ⇒問 9 ハ 5. 未作成(策定予定はない) ⇒④ハ 6. 聞いたことがない(本調査で初めて知った) ⇒④ハ
④事業継続力 強化計画を 策定しない 理由 (複数回答可)	1. 自社に必要がない 2. スキル・ノウハウがない 3. 有効性がわからない 4. 策定する時間がない 5. 策定する人材がない 6. 策定する資金がない 7. 特にな 8. その他()

※¹BCP…災害等が発生した場合において、損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続を可能とするために、事業継続のための方法などを取り決めておく計画。

※²事業継続力強化計画…防災・減災の事前対策に関する計画。経済産業大臣から認定を受けることで、税制優遇や補助金の加算を受けられる。

問 9 現在取り組んでいる事業分野の動向及び新たに取り組みたい・連携したい事業分野についてお答えください。

現在の 事業 分野	①今後の市場規模 (〇は1つ)	1. 拡大 2. 現状維持 3. 縮小 4. 何ともいえない
	②今後の事業展開 (〇は1つ)	1. 拡大方針 2. 現状維持 3. 縮小を考えている 4. 廃業を予定・検討している 5. わからない 6. その他()
	③今後の雇用方針 (〇は1つ)	1. 増やしていく 2. 現状維持 3. 減らしていく 4. わからない
④新たに取り組みたい 事業分野 (複数回答可)	1. 医療産業 2. 健康産業 3. 環境産業 4. エネルギー産業 5. IT産業 6. 飲食料品産業 7. 福祉産業 8. 観光産業 9. 特にな 10. その他()	

問 10 今後の設備投資（機械、器具・備品、車両、ソフトウェア等）の予定についてお答えください。（各項目〇は1つ）

① 今後の設備投資の有無 (〇は1つ)	1. 設備投資計画がある ⇒②～⑤へ 2. 設備投資を検討している ⇒②～⑤へ 3. 将来的には設備投資を行う可能性がある ⇒②～⑤へ 4. 設備投資の予定はない ⇒⑤へ 5. わからない ⇒⑤へ		
設備投資の予定あり	②投資先 (複数回答可)	1. 船橋市 3. 国内（千葉県以外） 5. 検討中	2. 千葉県（船橋市以外） 4. 海外 6. わからない
	③投資理由 (複数回答可)	1. 老朽化による更新 3. 新分野への参入 5. 耐震性の増強 7. 研究開発機能の強化 9. その他（ ）	2. 製品の高付加価値化 4. 生産性向上 6. 合理化・省力化 8. 人件費削減
	④投資規模 (〇は1つ)	1. 1千万円未満 3. 3千万円～1億円未満 5. 2億円～10億円未満	2. 1千万円～3千万円未満 4. 1億円～2億円未満 6. 10億円以上
⑤過去3年間の設備投資実績 (累計金額) (〇は1つ)	1. 実績なし 3. 1千万円～3千万円未満 5. 1億円～2億円未満 7. 10億円以上	2. 1千万円未満 4. 3千万円～1億円未満 6. 2億円～10億円未満	

問 11 貴社の船橋市内の立地環境に対する評価をお答えください。（各項目〇は1つ）

	満足	概ね満足	どちらともいえない	やや不満	不満
① 取引先・提携先との距離・アクセス性	5	4	3	2	1
② 市場（顧客や消費者など）との距離・アクセス性	5	4	3	2	1
③ 原材料等の入手の容易性	5	4	3	2	1
④ 労働者確保の容易性	5	4	3	2	1
⑤ 固定資産税や賃料の負担	5	4	3	2	1
⑥ 道路等のインフラの整備状況	5	4	3	2	1
⑦ 宅地化の進行など周辺環境からの制約	5	4	3	2	1
⑧ 従業員（家族）の生活環境 【公共交通の利便性】	5	4	3	2	1
⑨ 従業員(家族)の生活環境 【買い物、医療、教育等】	5	4	3	2	1
⑩ 船橋市の支援体制	5	4	3	2	1
⑪ 商工団体等の支援体制	5	4	3	2	1

問 12 立地に係る今後の意向についてお答えください。

2020年度調査比較

① 新設・増設・移転予定の有無 (○は1つ)		1. 新設・増設・移転に関する具体的な計画がある ⇒②～⑧へ				
		2. 新設・増設・移転を検討している ⇒②～⑧へ				
②対象施設 (複数回答可)		3. 将来的には新設・増設・移転する可能性がある ⇒②～⑧へ				
		4. 閉鎖を予定・検討している ⇒⑧へ				
③ 立地先 (複数回答可)		5. 新設・増設・移転の予定はない ⇒問6へ				
		6. わからない ⇒問6へ				
新設・増設・移転の計画・検討・可能性あり	③ 立地先 (複数回答可)	1. 本社	2. 工場	3. 研究開発施設	4. 営業所	
	③ 立地先 (複数回答可)	5. 流通加工施設	6. その他 ()			
	③ 立地先 (複数回答可)	1. 船橋市	2. 船橋市以外の千葉県	3. 東京都		
	③ 立地先 (複数回答可)	4. 神奈川県	5. 埼玉県	6. 茨城県		
	③ 立地先 (複数回答可)	7. 海外 (国名:)				
	③ 立地先 (複数回答可)	8. その他 ()				
	③ 立地先 (複数回答可)	1. 工業団地がよい	2. 工業団地でなくてもよい	3. 検討中		
	③ 立地先 (複数回答可)					
④立地面積 (複数回答可)	1. 50㎡以下		2. 51～150㎡			
④立地面積 (複数回答可)	3. 151～300㎡		4. 301～500㎡			
	5. 501～1,000㎡		6. 1,001～5,000㎡			
④立地面積 (複数回答可)	7. 5,001～10,000㎡		8. 10,001～30,000㎡			
	9. 30,001㎡以上		10. 未定			
⑤進出形態 (複数回答可)	1. 土地・建物共に所有		2. 土地所有・建物賃借			
⑤進出形態 (複数回答可)	3. 土地賃借・建物所有		4. 土地・建物共に賃借			
⑥理由 (複数回答可)	1. 賃料(地代)・流通等のコスト削減のため		2. 施設が手狭となったため			
	3. 新たな立地先の交通アクセスが良いため		4. 事業拡充のため			
⑥理由 (複数回答可)	5. 周辺の操業環境が悪化したため		6. 研究開発機能の強化のため			
	7. 事業所の再編・集約化のため		8. 関連企業との連携強化のため			
⑥理由 (複数回答可)	9. 助成・税制等の優遇制度が受けられるため		10. 取引先移転のため			
	11. 津波・地震等の災害リスク軽減のため		12. 自社所有地があるため			
⑥理由 (複数回答可)	13. その他()					
⑦方法 (複数回答可)	1. 現在の事業所は閉鎖して、別の場所に立地する					
	2. 現在の事業所は残したまま、別の場所に立地する					
⑦方法 (複数回答可)	3. 現在の場所に増改築する					
⑧時期 (○は1つ)	1. 1年以内		2. 3年以内			
	3. 5年以内		4. 10年以内			
⑧時期 (○は1つ)	5. 時期は未定					

問 13 貴社の雇用環境についてお答えください。

		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	
①雇用の過不足感 (各項目○は1つ)	全体	1	2	3	4	5	
	年齢別	10~20 歳代	1	2	3	4	5
		30 歳代	1	2	3	4	5
		40 歳代	1	2	3	4	5
		50 歳代	1	2	3	4	5
		60 歳以上	1	2	3	4	5
	部門別	一般事務部門	1	2	3	4	5
		管理部門	1	2	3	4	5
		営業・販売部門	1	2	3	4	5
		生産部門	1	2	3	4	5
		技術・開発部門	1	2	3	4	5
	種類別	一般正社員	1	2	3	4	5
		管理職・経営	1	2	3	4	5
		契約・嘱託社員	1	2	3	4	5
		アルバイト・パート	1	2	3	4	5
	NEW	② 従業員確保に対する行政に求める支援策 (複数回答可)	1. 企業等を集めた合同説明会などの開催や支援 2. 市外で行われる説明会などの経済的支援 3. 地元雇用に対する補助金の拡充 4. 採用や育成に関するセミナー 5. 働きやすい職場づくりに関するセミナー 6. 保育所等の充実による従業員の子育て支援 7. インターンシップの受け入れ支援 8. その他 () 9. 特に支援は必要ない				

問 14 貴社の従業員の賃上げ実績および見通しについてお伺いします。

*右の回答欄に該当の数字をご記入ください。

		2024 年度実績	2025 年度予定	
①実施状況	1. 定期昇給・ベースアップとも実施 ⇒②、③へ 2. 定期昇給のみ実施 ⇒④へ 3. ベースアップのみ実施 ⇒②、③へ 4. 定期昇給・ベースアップとも未実施 ⇒④へ 5. 賞与・一時金の増額 ⇒④へ 6. 新卒初任給の増額 ⇒④へ 7. 特別手当の支給 ⇒④へ 8. わからない/未定 ⇒④へ 9. その他 () ⇒④へ	1つ記入	1つ記入	
	②賃上げ割合	1. 1%増加 2. 2%増加 3. 3%増加 4. 4%増加 5. 5%増加 6. 6%~9%増加 7. 10%以上増加	1つ記入	1つ記入
	③ベースアップ実施の理由	1. 業績の改善 2. 景気の回復 3. 優秀な人材の確保 4. 同業他社が実施 5. ここ数年行っていなかったため 6. 政府の賃上げ要請に対応するため 7. 物価上昇への配慮 8. その他 ()	複数回答可	複数回答可
	④ベースアップを実施しない理由	1. 業績の悪化 2. 景気の後退 3. 同業他社が未実施 4. 特に要求がないため 5. 過年度に十分な引上げをしたため 6. 賞与等で対応 7. その他 ()	複数回答可	複数回答可

問 15 働き方改革やワーク・ライフ・バランスの推進の取組状況についてお伺いします。

① 取組の有無 (○は1つ)	1. すでに取り組んでいる ⇒②～④へ 2. 現在は取り組んでいないが、今後取組を予定・検討している ⇒②～④へ 3. 現在取り組んでおらず、今後も取り組む予定はない ⇒④へ
働き方改革やワーク・ライフ・ バランスの取組あり	② 内容 (複数回答可) 1. 時間外労働の削減 2. 有給休暇の取得率向上 3. 柔軟な勤務時間（短時間労働、変形労働時間制の導入） 4. 在宅勤務・テレワーク制度の導入 5. 育児支援 6. 介護支援（介護離職の防止） 7. 退職した従業員の再雇用 8. 治療目的の休暇・休業制度 9. IT活用等による業務効率化 10. 人事・賃金体系の見直し 11. 副業・兼業の容認 12. リスキリング 13. 組織見直し（権限移譲、組織改定など） 14. その他（ ）
	③ 目的 (複数回答可) 1. 人材不足への対応 2. 生産性の向上 3. コンプライアンスへの対応 4. 従業員の満足度・意欲の向上 5. 企業イメージの向上 6. 女性の活躍促進 7. 高齢者、障がい者の雇用促進 8. その他（ ）
④ 推進上の課題 (複数回答可)	1. 検討・対応する時間がない 2. 導入コストがかかる 3. ニーズがあるかわからない 4. 社内外の理解が得られない 5. 対応する人材がいない 6. 経営層の意識・関心がない 7. 制度変更手続きが煩雑（就業規則や雇用契約等） 8. 業績への悪影響が懸念される 9. 社員間で不公平感が生まれる懸念がある 10. メリットがわからない 11. 課題は特にない・わからない 12. その他（ ）

問 16 船橋市が行っている産業支援制度・事業の認知状況について、別紙のパンフレットを参考の上それぞれ当てはまるものをお答えください。（それぞれ〇は1つ）

利用したことがある・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1. 利用あり
利用したことはないが、利用したいと考えている・・・・・・・・	2. 意向あり
利用する予定はないが、制度があることは知っている・・・・・・・・	3. 認識あり
制度・事業について知らない（本調査で初めて知った）・・・・・・・・	4. 知らない

	利用あり	意向あり	認識あり	知らない
① 工業振興支援事業補助金	1	2	3	4
② 海外展開支援事業補助金	1	2	3	4
③ 再投資企業促進事業補助金	1	2	3	4
④ 障害者職場実習奨励金	1	2	3	4
⑤ 特定退職金共済掛金補助金	1	2	3	4
⑥ 中小企業融資制度	1	2	3	4
⑦ 空き店舗対策事業補助金	1	2	3	4
⑧ 中小企業向け経営相談	1	2	3	4
⑨ 各種セミナー（BCP、働き方改革など）	1	2	3	4
⑩ ビジネスマッチング（船橋商工会議所事業）	1	2	3	4

問 17 貴社が事業を実施していくうえで、行政に望む支援策をお答えください。

① 公的支援策 (複数回答可)	1. 企業間連携・ビジネスマッチングの支援		2. 地元企業・産業情報の発信	
	3. 農商工観光の連携など異業種連携の支援		4. 新分野進出の支援	
	5. 海外進出の支援		6. 融資等資金の斡旋等	
	7. 設備投資への支援		8. 経営相談の充実	
	9. 人材育成の支援			
	10. 人材確保・雇用支援（マッチング事業、雇用助成等）			
	11. 販売促進支援		12. その他（ ）	
	※選択した項目について、具体的な要望内容を差し支えない範囲で下にご記入ください			
② 具体的な内容	番号			
	番号			
	番号			

